



2023年9月26日

各 位

会 社 名 サンデン株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 朱 聃<sup>ジュウ ダン</sup>  
(コード番号 6444 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役 副社長執行役員 小林 英幸  
TEL (03) 5828-5582

プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況（変更）  
並びにスタンダード市場への選択申請及びスタンダード市場の上場維持基準への  
適合に向けた計画書（流通株式比率）及び進捗状況について

当社は、2021年12月27日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」、及び2023年3月30日に「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について」、並びに2023年7月12日に「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について（補足）」を提出し、プライム市場の上場維持基準の適合に向けた取り組みを進めてまいりました。

今般、2023年4月1日施行の株式会社東京証券取引所の規則改正に伴い、スタンダード市場への上場の再選択の機会が得られたことから、直近でのプライム市場の上場維持基準の適合状況を踏まえ、当社は本日開催の取締役会でスタンダード市場への選択申請をすることを決議するとともに、申請いたしました。

なお、スタンダード市場への選択理由及びスタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画書（流通株式比率）及び進捗状況については、下記のとおりです。

記

1. プライム市場の上場維持基準への適合状況について

当社の2022年12月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況について、2023年3月30日付で「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況 について」として開示しておりますが、その推移を含め、下表のとおりとなっております。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)	純資産額
当社の適合 状況及び その推移	2021年 6月末時点	9,291人	219,138単位	81億円	78.0%※	1.3億円	純資産額が正
	2022年 12月末時点	10,556人	255,190単位	54億円	22.8%※	0.64億円	純資産額が正
プライム上 場維持基準		800人	20,000単位	100億円	35%	0.2億円	純資産額が正
当初の計画 に記載した 計画期間		—	—	2026年3月	2027年3月	—	—

※当社の適合状況は、各々の基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。よって、2021年6月末時点の数値には、2021年5月31日の増資による影響は、反映されておりません。

## 2. プライム市場の上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は、2021年5月7日開催の事業再生計画案の決議のための債権者会議の再続会において、対象債権者たる全てのお取引金融機関様から同意をいただいた事業再生計画に基づき、計画達成することで、企業価値を向上させることを予定しておりました。

また、流通株式比率の上場維持基準への適合につきましては、本事業再生計画の遂行状況や資金調達の必要性などを考慮して、公募による株式の新規発行、海信日本オートモーティブエアコンシステムズ合同会社保有株式の売り出し等の方法を含め、今後の資本政策等を総合的に考慮しながら引き続き当該基準を充足することを予定しておりました。

## 3. スタンダード市場の選択理由

当社がプライム市場の上場維持を選択した場合、上場維持基準を満たしていない流通株式比率および流通株式時価総額の充足が必要となりますが、仮にプライム市場において経過措置期間中に基準を満たした場合でも、安定的・継続的に充足する状態が保てなかった場合、上場維持基準に抵触するリスクがあることを考慮すると、株主・投資家の皆様が上場維持の不安を抱くことなく安心して当社株式を保有・売買いただける環境を確保することが重要と判断いたしました。

また、プライム市場に求められる基準の中には、更なるコストや労力を要します。一方で、現在自動車市場における Connected (コネクテッド)、Autonomous (自動化)、Shared (シェアリング)、Electric (電動化) といった”CASE”と呼ばれる激しい環境変化が進む中、当社では将来の事業成長を支える新商権の獲得が大きく増加しています。この機会を確実に捉え更なる事業成長を進めるためにも、限られた経営資源を、技術開発を中心とした戦略的な成長投資とそれを支える組織や人材の活性化に集中することが、企業価値の向上に資すると判断いたしました。

## 4. スタンダード市場の上場基準への適合状況

当社は、2022年12月末時点におけるプライム市場の上場維持基準で適合していなかった「流通株式時価総額」、「流通株式比率」について、スタンダード市場の上場維持基準への適合状況は下表のとおりです。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率 (%)	月平均売 買高 (単位)	純資産額
当社の適合 状況	2022年 12月末時点	10,556人	255,190単位	54億円	22.8%	60,706 単位※	純資産額が正
スタンダード上場維持 基準		400人	2,000単位	10億円	25%	10単位	純資産額が正
適合状況		○	○	○	×	○	○

※当社が2022年7月～12月までの6か月間における東京証券取引所の売買立会での売買高を6で除して月平均として、当社が試算した数値となっております。

## 5. スタンダード市場の上場基準への適合に向けた計画書（流通株式比率）及び進捗状況について

### (1) 計画期間

2025年12月期まで

### (2) 基準適合に向けた取り組みの基本方針

上場市場にかかわらず、上記の事業再生計画に基づき、現在事業再生に向けた取り組みを行い、計画達成することで、企業価値を向上させることを予定しております。

流通株式比率の上場維持基準への適合につきましては、事業再生計画の遂行状況や資金調達の必要性などを考慮して、公募による株式の新規発行、海信日本オートモーティブエアコンシステムズ合同会社保有株式の売り出し等の方法を含め、今後の資本政策等を総合的に考慮しながら当該基準を充足することを予定しております。

## 6. スタンダード市場への移行予定日

スタンダード市場への移行は、2023年10月20日を予定しております。

以上